健　康　掲　示　板　健康福祉課より

平成25年度総合検診 ～予約受付は4月から～

問健康係【☎028（677）6042】

【前期】

日　程	場　所
6月12日（水）	農業者トレーニングセンター
6月13日（木）	芳志戸地域体育館
6月14日（金）	水橋分館
6月16日（日）	農業者トレーニングセンター
6月17日（月）	農業者トレーニングセンター
6月22日（土）	工業団地管理センター

【中期】

日　程	場　所
9月 5 日（木）	農業者トレーニングセンター
9月 6 日（金）	町第2体育館
9月 7 日（土）	農業者トレーニングセンター
9月 8 日（日）	水橋分館
9月 9 日（月）	高橋地域体育館
9月10日（火）	生涯学習センター

【後期】

日　程	場　所
10月25日（金）	上給地域体育館
10月26日（土）	工業団地管理センター
10月27日（日）	農業者トレーニングセンター
10月28日（月）	水橋分館
10月29日（火）	農業者トレーニングセンター
11月 1 日（金）	水橋分館

（女性がん検診）
・1月17日（金）保健センター（乳・子宮がん検診のみ）

◎午前中に実施します。ただし1月17日は午後となります。
◎平成24年度総合検診を受診した人は、自動的に平成25年度も予約されます。4月に日程のご案内を郵送します。
◎平成24年度に受診していない人は、4月以降に電話で予約をしてください。

☆節目調査について

平成25年度末の年齢が20・30・40・50・60歳の人を対象に実施します。

調査票が郵送されますので、ご協力お願いします。

4月から福祉タクシー利用券が変わります

問福祉係　【☎028（677）1112】
問介護保険係【☎028（677）6015】

平成25年4月から福祉タクシーの利用者証と利用券が新しくなります。

それに伴って、現在お手元にある利用券は4月1日以降は使えなくなりますので、ご注意ください。

4月1日以降に新しいタクシー利用券を利用するには、改めて申請が必要になります。※交付対象者は変わりません。

申請方法などの詳細は、3月号の広報はがでお知らせします。

「芳賀町介護者の会」のお知らせ

問地域包括支援センター係【☎028（677）6015】

町では、在宅で高齢者を介護している家族や介護に関心のある人を対象に介護者の会を開催し、介護で苦労されている皆さんの交流の場を設けています。

ぜひご参加ください。

●**日時**／2月20日（水）13：30～15：00
●**場所**／農業者トレーニングセンター
●**内容**／口腔ケアで健康ライフ
●**申込**／2月8日までに地域包括支援センター係に申込

2月乳幼児健診・予防接種・相談

問健康係【☎028（677）6042】

・4カ月児健診 2月6日（水）（平成24年9月生）
・BCG 2月8日（金）（平成24年8月10日～平成24年11月9日生）
・栄養相談 2月12日（火）9：00～15：00
・2歳6カ月児歯科検診 2月13日（水）（平成22年6・7月生）
・3歳児健診 2月15日（金）（平成21年12月・平成22年1月生）
・こころの相談 2月18日（月）13：00～16：00、27日（水）9：00～12：00
（　）は対象者・会場は保健センター

集まれ！趣味仲間

フォークダンス　FDまい夢

問生涯学習センター【☎028（677）0306】
活 動 日　毎月第2・4土曜日
10：00～12：00
活動場所　町民会館リハーサル室

フォークダンスの愛好会「FDまい夢」発足のきっかけは、真岡女子高校の同窓会の折に「健康によくしかも社会貢献できることを始めましょう」という企画が出たことでした。今年で25年を迎えます。

町民祭などの町のイベントに参加するほか、老人ホームや生きがいサロンなどを訪問し、お年寄りに喜ばれています。栃木県フォークダンス協会に加盟し、昨年の協会設立50周年記念式典の際には活動が認められて表彰を受けました。今年の秋には、結成25周年記念イベントを計画しており、練習に力が入ります。

フォークダンスは、リズムに合わせて体を動かし高齢者も無理なくできるダンスです。現在会員を募集していますので、興味のある人はお問い合わせください。

芳賀町の民話（特別編）
2013年は巳年です。

日本の神話に登場する蛇はヤマタノオロチ（八岐大蛇）といって、頭が8つ、尾が8つ、体の長さは8つの谷を越えるほどだったといいます。そのオロチが娘を食べに来て、スサノオノミコト（素戔男尊）という神に退治されたという話です。

一方、蛇は神格化され、聖書や神話にもしばしば登場します。水の神や家の守り神として住み着くのを喜んだりします。

蛇に関する故事やことわざがいろいろあります。

「蛇足」。昔、楚の国のお役人が、蛇の絵を一番早く描いた者が酒を飲むことができる競争をしました。1人が早く完成したのにもかかわらず、時間に余裕があったので足を描いてしまい、負けてしまったという話です。そのことから、あっても意味のないもの、余計なことという意味です。

「蛇の道は蛇」もよく聞くことわざです。

「じゃ」といっても「へび」といっても、呼び方が違うだけで同じもの。同じ仲間がやったことならすぐわかるという意味です。

「藪蛇」「藪から蛇を出す」。しなくてもよいことをして、かえってよくない結果になることです。

「蛇穴を出づ」は冬眠していた蛇が、春の訪れとともにはい出すこと。社会にはいろいろな出来事がありますが、今年も春のように、明るい日差しが多く注がれることを願いたいものです。

▲天満宮に奉納された
芳賀中アート部作成巳年の大絵馬

▲芳賀温泉ロマンの湯の正月飾りから
「ヤマタノオロチ」齋藤良弘さん（東水沼）制作